

岡山県 玉野市

「技術のまち玉野」の再生、若者就労支援策として
キャリア形成のための“職人塾”を設立

実施：職人塾実行委員会

「技術のまち玉野」再生のため、技術研修を行なう職人塾と講演会を開講
のべ500人以上が受講 (H18.11～H19.2)

造船業が基幹産業の玉野市
本四を結ぶ海上交通の要衝
90年来の国内有数の造船所
造船所の下請として働く中小
企業の多数の職人

優秀な職人の大量退職への対
応が必要だが、中小企業で働く
若手技術者には技術向上のため
の研修の機会が少ない

世代交代のため技術の伝承
を望むベテラン、OB

市内100社以上の中小企業が
連携して人材育成を担う

技術を体系的に学ぶ機会のない
中小企業に勤める若手技術者

3コースからなる職人塾を開講



溶接の演習

機械加工の演習

CAD・設計の演習

造船関連企業のベテラン、OB 約100人が講師
初心者から中級者までの幅広い受講生を対象に、溶接、機械、設計
の実践的な技術指導や玉野市の地場産業(造船所等)の技術見学

H19年度は行政とともに協議会を組織し、モデル調査
で開発したカリキュラムをもとに職人塾の継続を実現
(7月から順次開講予定で現在受講生の募集中)

宮城県 気仙沼市

歴史的建造物『板倉』を活かしたまちづくり

実施：風待ち研究会

大学とNPOが連携し、地域に残る伝統的建築物『板倉』を約50棟調査す
るとともに、高校生による写真撮影会やパネルディスカッションを実施



班を組んで調査を
進める学生達



板倉調査をまとめた地図を手がかりに
高校生による写真撮影会を開催
撮影した写真を地元公民館で展示



1棟ずつ板倉の特徴を
まとめたチェックシート

6棟を国登録有形文化財として申請
(H19.1.24)

小学校の授業のカリキュラムに採用予定
板倉の移築保存を計画中

板倉：江戸時代末期から明治初期にかけて
豪農が建築したモミの保管庫
気仙沼市には約100棟が残る

三重県 桑名市多度町

馬車を活用した神社参道での
“H.R.T(ホースライド トランジット)”の運行

実施：多度町活性化協議会

多度大社の神事にまつわる「馬」を地域資源とみため、馬車の運行実験
を実施(H19.1.20～3.18の土日祝)



馬車の
運行実験

馬中心の祭文化と
神社が地域資源
参道の衰退、住民
同士の繋がりの希
薄化

馬車の運行
実験を実施。
一日2往復、
約100人が
利用

H19年度は、桑名市が予算を確
保するとともに、採算性のある事
業とするための方法を検討中。

徳島県 美波町

津波の危険性が高い漁港集落における地域防災活動

実施：美波町防災福祉のまちづくり協議会

南海・東南海地震に備え、防災マップの作成や防災先進地である神戸
市と地元の高校生の交流会を開催(H18.10)

防災マップ作成や炊出しの演習、高校生の交流会
町内会等50人の地元住民が参加・協力



津波高表示テープの設置



高齢者の立場になって
津波避難場所を考える

今回の活動のほか、竹と間伐材を
利用したモデル仮設住宅も製作



H19年度以降、地元町内会が主体となって活動を継続